

被害者支援シンポジウム 2018

家族が犯罪被害にあったとき ～親の想い、子の想い～

ある日突然、犯罪の被害にあったら・・・
家族の生活はどうなってしまうのでしょうか。
親、子どもはそれぞれに何を想うのでしょうか。
社会に発信することが難しい被害者の家族・子どもの声に耳を傾け、
どのような支援が必要かを考えてみましょう。

- 【日時】** 2018年12月1日(土)
13時～16時(開場12時30分)
- 【場所】** 大阪市立男女共同参画センター中央館
(クレオ大阪中央)
4階セミナーホール

【プログラム】

鼎談

- スピーカー 御手洗 恭二
(佐世保女兒殺害事件被害者遺族 父親)
殺人事件被害者遺族 兄
楠本 節子
(大阪被害者支援アドボカシーセンター顧問)

【共催】 大阪府、大阪市、堺市、大阪府警察
【後援】 大阪府被害者支援会議、大阪弁護士会、
大阪府臨床心理士会、大阪私立中学校高等学校連合会

参加費
無料

定員 150名
(先着順)

お問い合わせは

スピーカー

御手洗 恭二 (みたらい きょうじ)

元毎日新聞記者。

2004年、45歳の時に当時小学校6年生の娘を殺人事件で亡くす。

殺人事件被害者遺族 兄

楠本 節子 (くすもと せつこ)

認定NPO 法人大阪被害者支援アドボカシーセンター顧問、
同スーパーバイザー。

全国被害者支援ネットワーク NNVS 認定コーディネーター。

大阪市立男女共同参画センター中央館（クレオ大阪中央）へのアクセス



住所：〒543-0002 大阪市天王寺区上汐 5-6-25

電話：06-6770-7200

○大阪メトロ谷町線四天王寺前 夕陽ヶ丘駅 1・2番出口から北東へ徒歩約3分

○大阪市営バス「天王寺警察署前」または「上本町9丁目」から徒歩約7分